

令和6年1月吉日

保護者 様

総社市立常盤小学校

校長 土谷 哲郎

学校評価アンケート結果のご報告

寒冷の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より学校教育の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、12月に児童及び保護者と教職員に依頼したアンケートの集計ができましたので、ご報告いたします。

7月のアンケートに続き、児童・保護者ともほとんどの項目で肯定的な意見が80%を超えています。

(以下 %表示は肯定的意見)

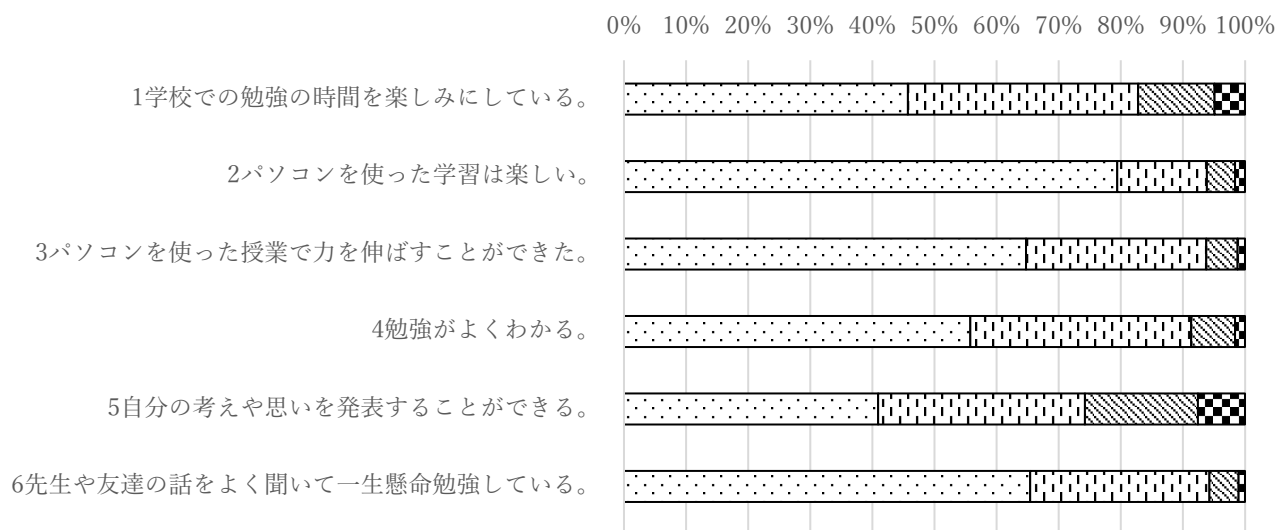
- ・児童アンケート『勉強がよくわかる』、『一生懸命勉強している』、『授業で力が伸びた』、『宿題や自主学習をきちんとしている』の項目が90%を上回り、児童が自らの伸びを感じながら、意欲を持って学習に取り組んでいる様子が伺われます。引き続き、児童が「分かった・できた」「もっとやりたい」と感じることができる授業づくりに取り組んでいきます。
- ・児童『自分の考えや思いを発表することができる』は、7月と変わらず75%に留まっています。授業中、「考える時間」「表現する時間」「目的をもって話し合う時間」を確保することで、児童はペアやグループの場では積極的に自分の考えを伝えたり説明したりしています。学級全体の場においても表現する機会を増やし、自信をもって発表することができるように引き続き指導をしていきます。
- ・児童『友だちと仲良く生活している』『友だちと協力するのは楽しい』は95%を上回り、人を大切にする心が育ってきていることが伺われます。保護者の方々のご理解・ご協力のお陰だと感謝しております。

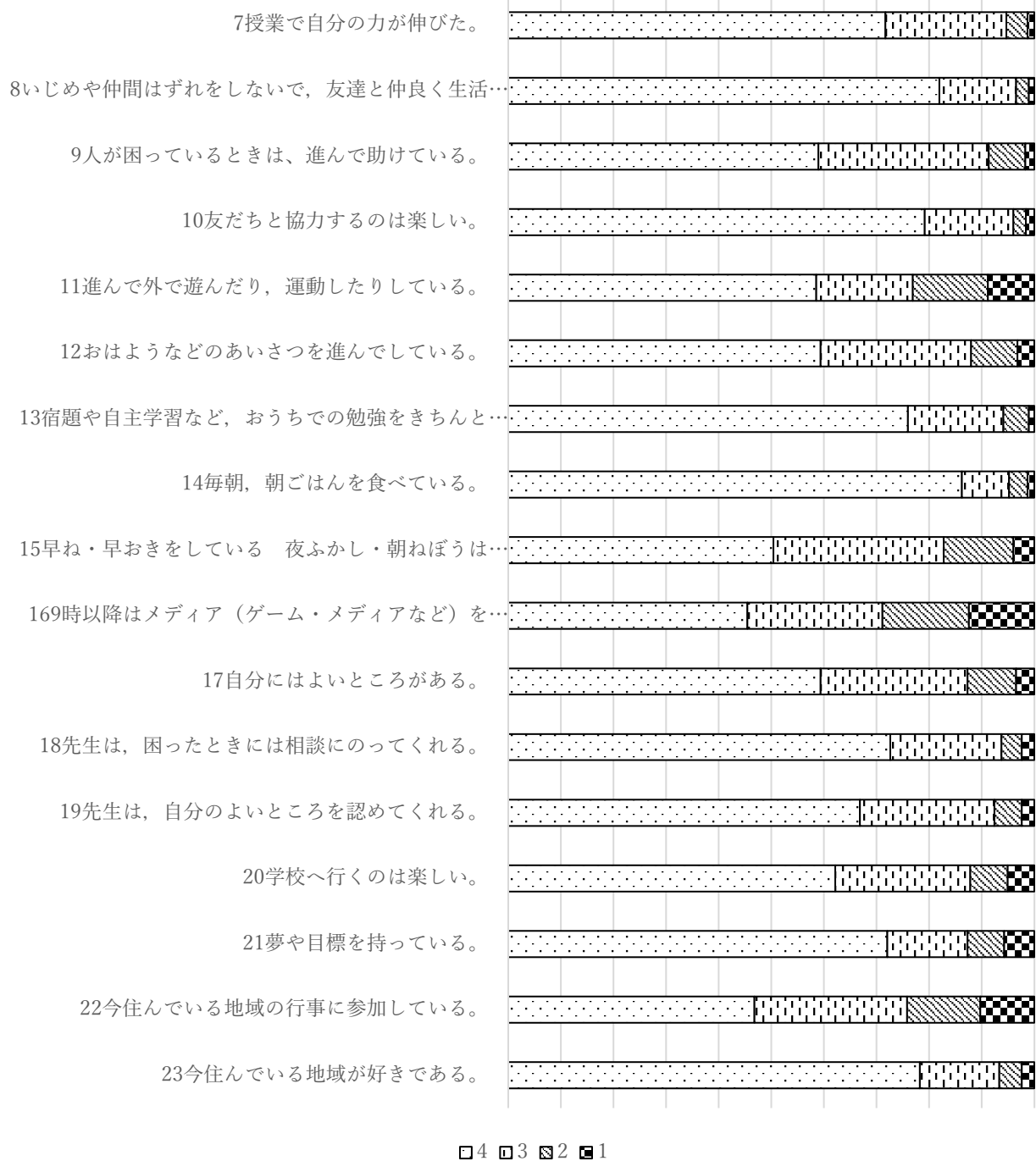
・児童『9時以降はメディア（ゲーム・メディアなど）を使っていない』71%、保護者『家でのスマホやゲームの決まりを守っている』72.1%と、メディア使用に課題があるようです。学校ではインターネットやパソコンの使用について、ICTサポーターと一緒に学年に応じた年間計画を立てて、情報モラル（ネットモラル）について学習しています。ご家庭でも、メディアコントロール週間の取組とともに、メディア使用のルールを作成したり、見直しをしたりして、けじめのあるメディア使用の支援をしていただき、学校と家庭と一体となり規則正しい生活リズムの習慣化を図っていきたいと考えております。

・今年度、保護者アンケートに新たに加えた『お子様と、将来の夢や目標について話すことがある』は7月アンケート時より7%程上がりました。2学期末には、6年生児童を対象に「ようこそCity Teacher」と題し、地域の職業人と交流したり、働くことの意義を考えたりする時間を設定しました。児童にとっては、自分の生き方について考えるよい機会となりました。夢や目標をもつことは、「学びの原動力」となり、やがて前に進む力（＝「主体性」）へとつながっていきます。ぜひ、ご家庭でも、話題にしていだきたいと思っております。

記述欄につきましても、貴重なご意見ありがとうございました。皆様からいただいたアンケートやご意見を参考に、3学期からの教育活動に生かして参りたいと思います。ありがとうございました。

学校評価児童アンケート（12月）





学校評価保護者アンケート（12月）

